

ナラバ、其異議ヲ申立テシムルノ途ヲ開イタ、一旦特許ヲ與ヘタ後ニ――今日デハ一旦特許ヲ與ヘタ後ニ、ドウモアンナモノニ特許ヲ與ヘテ吳レタトカ、或ハアンナモノデハナイカモ知レマセヌケレドモ、自分ノ方デハソンナモノハ長ク使^{シテ}居ルンダ、サウ云フモノヲ實施シテ居ルンダト云フヤウナコトマデ、後カラ^シ争ヒガ起ルコトガ往々ニシテアルノデアリマス、隨分ソレハ大事ナコトデアリマスルカラシテ、或ル者ニ或ル特權ヲ與ヘントスルニハ、先ツ豫メ一般ノ人ニ其特許出願ノアルトイ思フト云フコトヲ通告致シマシテ、サウシテソレニ對シテル機會ヲ得セシメル、斯ウ云フノガ第一ノ改正ノ要點デアリマス、ソレカラ又第三ニハ今度ハ特許ヲ願^シタ人其人ニハ御前ノ特許出願ハ斯^シ――云フ理由デ許可スベキモノ^シヤナイト思フト云フコトヲ通告致シマシテ、サウシテソレニ對シテ不服アルナラバ、不服ヲ言フ機會ヲ與ヘル、デ今日デハ出願人ノ方ノ意外ナ理由デ、モウ一寸辯明スレバ明ニ其審査官ノ審査ノ理由^シ間違^シ居ルト云フコトガアルニ拘ラズ、突然拒絶査定ヲサレルヤウナコトガアッタ譯デアル、サウ云フ苦情ヲ先ツ言フ人モ往々アシタノデアリマスカラシテ、是モ其出願人ノ権利ヲ重ンジマシテ、許可スベカラザル理由ガアルナラバ、其許可スベカラザル理由ヲ先以テ通告致シマシテ、ソレニ對スル抗辯ノ途ヲ開イタ、一面ニ於テハ社會一般ノ公益ヲ目的トシテ、異議申立ノ途ヲ開キ、他ノ一面ニハ發明者ノ権利ヲ重ンズル理由ヲ以テ、丁寧ニ――輕シシ制度ノ上カラ申シマスルト云フト、矢張重立^シタル改正ノ一ツニナシテ居リマスガ、今日デハ其審査ヲ拒絶致シマシタ後ニ其拒絶ニ對シテ再審査ト云フコトヲ願^シテ、サウシテソレカラノハ、是ハ實質ニ於テ格別ノ事デハナイカモ知レマセヌガ、此度ハ唯今申上ダマシタヤウニ、豫メ拒絶ノ理由ヲ本人ニ示シテ、ソレニ對スル異議ガアレバ、其異議ノ申立書モ取^シテ、丁寧ニ審査ヲスル手續ヲ取ルノデアリマスカラ、再審査ト云フコトヲ廢シマシタ、結局審査査定ニ不服ガアレバ、審判ノ方ニ直^シグ移ラシメ、^シ告審判ヲ爲サシメテ、無論抗告審判ノ宣告ニ付テ不服ガアリマスレバ、大審院迄行キマスガ、免ニ角再審査ト云フ手續キヲ省略シタト云フコトニナリマス、ソレカラ次ノ改正ハ職務上又契約上ナシタル發明ニ付テ、特許ヲ與ヘル權利者ノ歸屬ヲ今日ノ原則ト反對シタ譯デアリマス、今日デハ例へバ會社ナラ會社ニ雇ハレテ居ル技師ガ、或ル發明ヲシタト云フトキニ、其發明ノ権利ハ會社ニ歸屬スルモノト致シマシテ、特

別ノ約束アル場合ニ於テハ、其技師ガ權利ヲ得ルガ、原則トシテハ會社ガ發明權ヲ得ルコトニナッテ居リマシタノヲ、今度ハ其原則ヲ反對ニ致シマシテ、實際發明シタ其人ニ権利マスケレドモ、此前衆議院ニ於テ改正案ノ提出サレタキニモ、此事ガ非常ナ改正ノ主ナル點ノ一ツニナッテ居タヤウニシテ記憶シテ居リマスガ、詰リ權利ガイツマデモ不安ナ狀態ニ在ルト云フコトハ、國ノ產業上カラ甚ダ望マシイコトデナイン、折角資本ヲ入レ、相當ノ計畫設備ノ下ニ仕事ヲ致シマシテモ、忽チソレガ取消サル、ト云フヤウナ危險アリストレバ、既ニ入レタモノハ非常ナ損害ヲ受ケルノミナラズ、サウ云フモコトニナルト發明等ノモノニ資本ヲ投ズルト云フ人モ遂巡査スルヤウナコトニナリ、又一ハ非常ニ惡イ弊害ノ方カラ見ルモ、忽チソレガ取消サル、ト云フヤウナ危險アリストレバ、譯デアリマスガ、取消スベキ無效トスベキ特許、サウ云フモノハアダトキ、極ク意地ノ惡イ人ハ、態ト其者ガ資本ヲ入レ、相當ナ仕事ヲシテ世間ニ其品物ノ廣告モサレ、廣ク用キラル、ノヲ見テ、丁度ヨイ潮時ヲ見テ、初メテ取消ノ審判ヲ請求スルト云フヤウナ意地ノ惡イ例モ今日マデ往々アリナデアリマス、サウ云フヤウナコトデ、詰リ權利ガイツマデモ不安ノ狀態ニ在ルト云フコトハ、甚ダ面白クナイコト、認メマシテ、或ル一定ノ期間ヲ經過シタ後ニハ、無効ノ審判ヲ請求スルコトヲ得ザラシムルト云フ途ヲ開イタ譯デアリマス、五箇年ノ期間ヲ經過シタル後ハ、之ヲ請求セシメナイト云フノ場合ニテ、政府ニ於テ公益上ソレヲ實施スルコトが必要ナリト改正ノ要點ハ、主トシテ公益上ノ見地カラシテ或ル特許權ヲ得タモノガ、何時マデモ其特許ヲ實施シナイト云フ場合ニテ、政府ニ於テ公益上ソレヲ實施スルコトが必要ナリト改正ノ要點デアリマス、是ハ近世ノ特許改正法ニ至テモ於テ、政府ニ於テ公益上ソレヲ實施スルコトが必要ナリト改正ノ要點ハ、主トシテ公益上ノ見地カラシテ或ル特許權ヲ得タモノガ、何時マデモ其特許ヲ實施シナイト云フ場合ニテ、政府ニ於テ公益上ソレヲ開イテ來ラレタノデアリマシテ、詰リ特許權ヲ云フ獨占權ヲ以テ、公益上必要デアルノニ、國內產業ノ發達ニ必要デアルニモ拘ラズ、ソレヲ實施シナイデ世間ニ不利益ヲ與ヘルト云フコトハ、公益上甚ダ面白クナイ、サウ云フ段々此ノ途ヲ開イテ來ラレタノデアリマシテ、詰リ特許權ヲテゴザイマスガ、今日迄特許權ノ改訂トカ改正トカ云フコトスレバ、其實施ノ許可ヲ與ヘル方法ヲ開イタノデアリマス、ソレカ第ハノ特許權ノ改訂、又ハ分割ノ規定、是ハ矢張此前ノ改正ノトキニ非常ニヤカマシイ問題ニナシテ居ルノテ、文字ノ上ニ於テハ極ク當前ノヤウニ見エマスケレドモ、免角特許ノコトニ就テ關係ノアル方ニカラノ、政府當局ニ對

スル苦情ノ根本ハ、名ヲ改正ニ藉リテ、特許權ノ權利ヲ擴張スルヤウナモノガ往ニシテアル、改訂ト云フコトハ元トナラレトカ云フヤウナ簡單ナ文字ノヤウニ見エルケレドモ、サウ云フコトヲ理由トシテ實際持テ居ル權利ヲ擴張スルト云フヤウナ場合ハサウ澤山ハナカダラウト思ヒマスケレドモ、偶ニ在ル例ニ於テ、サウ云フヤウナ面白クナイ結果ヲ來タシタコトガアル、改訂ト云フコトハ非常ニ大事ナコトデアルト云フノデ、或ハ改訂ト云フコトヲ全部止メタ方ガ宜イト云フヤウナ議論モ起シタ位ニアツクノデアリマス、併ナガラ如何ナル事モ錯誤ト云フコトノアルノハ、是ハモウ已ムヲ得ヌコトデゴザイマス、又實際特許權ナドト云フヤウナ大事ナ權利ヲ明瞭ナラシムベキモノガ不明瞭デアルト云フコトモ、是モ一般ノ爲メニ甚ダ望マシイコトナインアリマスカラシテ、是ハ詰リ弊害ガアルト思フ其弊害ヲ矯メル意味ニ於テ、弊害ノ起ラナイヤウナ手續方法ニ依ッテ、此改訂分割上云フヤウナコトヲ成立シタシメテ置クコトハ必要ナリト認メマシテ、其手續ヲ鄭重ニ致シマシテ、今度ハ極ク審判手續ヲ今迄審查官ノ手ニ依テシテ居シタコトヲ、今度ハ審判官ニ於テ鄭重ナル合議ノ方法ニ依ッテ、改訂ヲ許スヤ訂正ヲ許スヤ、分割ヲ許スヤト云フコトヲ、非常ナ嚴格ナ鄭重ナ手續ノ下ニ許否スルト云フコトニ致シマシテ、之ニ依テ権利ヲ擴張シタトカ、何トカ云フコトノ弊害ノナイヤウニ致シタイト思ウテ、サウ云フ風ニ致シタノデアリマス、ソレカラ第九ノ改正ハ審判手續ヲ、原則トシテ口頭審理ト致シマシタコトデアリマス、是ハモウ特ニ説明ヲ申上ゲル程ノコトナイト思ヒマス、ソレカラ第十分ノ規定ハ審査官モ審判官モ共ニ矢張一種ノ人ノ權利ニ直接間接大關係ノアル問題ヲ審決スル職務ニ當ルノデアリマスカラシテ、丁度裁判所ニ於ケル裁判官ノ規定同様ニ、其審査官審判官ヲ除斥スル、忌避スルト云フヤウナ規定ハ、總テ訴訟法ノ手續ヲ準用シテ、特許法等ニモ規定シタ譯デアリマス、ソレカラ第十一ノ再審査ノ制度、是モ矢張民事裁判所ト同ジコトアリマシテ、今日デハ再審ノ制度ト云フモノハアリマセヌノデ偶、審査ナリ審判ナリニ付テ、或ハ偽造ノ證據ヲ以テ権利ヲ得タトカ云フコトノ訴訟ガ起リマシテモ、再ビ之ヲ覆ス途ガ開イテナインアリマスガ、今度ハ矢張民事訴訟法ノ再審ノ制度ニ則リマシテ、特許等ニ付テモ斯ウ云フコトノ權利恢復ノ途ヲ開イタ譯デアリマス、其他色ニ細目ニ夏ニタコトモゴザイマスケレドモ、ソレハ各條等ニ付テ機會ヲ得テ御説明申上ゲルコトニ致シマスガ、先づ極ク特許法ニ付テ大事ノ點ト認メマシタコトハソナヤウナコトデアリマス、其他法條ノ數カラ申シマスレバ、矢張現行ノ法條ト變テナイン所ガ多ウゴザイマス、差上ゲタモ

ノニ現行法文ト對照シタモノガアリマセヌノデ甚ダ手落デゴザイマスガ、少シ舊イノデゴザイマスケレドモ、對照ダケが明瞭ニ分ル刷物ガ他ニアリマスノデ、ソレハ御参考ニ後程御配リスルコトニ致シマス、次ニ實用新案ノ方ニ移リマスガ、此實用新案法ト申シマスルモノニ付キマシテハ、中ニ議論ガ多ウゴザイマシテ、發明ト實用新案トドウ云フ風ニ區別スルカト云フコトハ、中ニ專門家ノ間ニ議論ガ多ウゴザイマシタ、色ニナ議論ハ議論ノ立方ニ依テ起ルコト、ハ思ヒマスガ、調査委員ニ於キマシテハ種ニ審議ノ未實用新案ト云フモノハ、物品ノ形狀構造又ハ組合セニ係ル新規ノ型ト云フモノニ限定スルコトニ決メシタ、是ハ實用新案法ノ第一條ニゴザイマス、今日ノ實用新案法ニモ矢張「形狀構造又ハ組合ハセニ係リ實用アル新規ノ工業的考案ヲ爲シタルモノハ」ト云フヤウナ言葉ヲ使テアリマスガ、其「考案ヲ爲シタルモノハ」ト云フ言葉ガアルモノデアリマスカラ、考案ト云フモノガ發明トコトモ變リガナイデヤナイカト云フヤウナコトデ、詰リ是ガ特許權ト同ジモノデアルトカ同ジモノデナイトカ云フコトデ、先刻申上ゲマシタヤウナ種々ナ議論ガ其間ニ生ジテ來ル譯ナンデアリマスケレドモ、是ハ實際ノ運用ノ上ニ於テ今日ノ通りニ區別ヲ立テルヨリ外ニ仕方がナイ、議論上デハドウシテモ——唯ダ議論ダケデハ雙方ノ間ノ分界ヲ立テルコトガ困難デアルト云フコトデ、大體今日ノ法律ノヤウナ主義ニ基イテ定メタノデアリマス、ソレカラ登録拒絶ノ理由ヲ出願人ニ示シテ異議申立ノ機會ヲ與ヘマストカ、或ハ再審査ノ制度ヲ廢シマシテ直ニ抗告審判ヲ請求スル途ヲ開キマストカ、或ハ職務上契約上ノ新案ニ付テ權利ノ歸屬ヲ改正致シマシタカソレカラ又或ル年限ヲ經過スレバ其權利ヲ確定のノモノト致シマシタカソレカラ原則トシテロ頭審判ニ依ラシムルト云フコトニ致シマシタトカ、或ハ審查官審判官等ノ除斥忌避等ノ事ニ付テ規定ヲ設ケマシタトカ、強制實施許諾ノ規定ヲ設ケマシタトカ、ソレカラ所謂特許ノ改訂ニ準ジマス所ノ所謂實用新案ノ圖面又ハ説明書ノ訂正ト云フヤウナ規定ヲ設ケマシタトカ、其他再審ノ制度ヲ設ケルト云フヤウナ事ハ、總テ先刻申上ゲマシタ特許法ニ準ジテ規定ヲ致シマシタコトデアリマスカラ、重ネテ申上ダル程ノコトハナイト思ヒマス、ソレカラ次ニ意匠ノ方ニ移リマスガ、意匠ト云フ事モ中ニ非常ニ六ヶシイノデゴザイマシタケレドモ、今日ノ法律デハ意匠ト云フモノハ總テ應用スペキ物品等ト離レテ、匠象的ニ意匠權ト云フモノガ存在スルヤウナ解釋ヲ容レルヤウニナシテ居ルノデアリマスガ、ソレハ其權利ノ範圍ガ如何ニモ廣過ギテ、考案ノ目的モソコニ在ダ譯テナカラウト云フヤウナ解釋ヲ、當局ニ於テモ委員會ニ於テモ採リマシテ、結局此度ノ法案ニアリマス通リ、ソ

レヲ應用スベキ物品等ト結付ケテ、第一條ニ明カニ物品ニ
關シテ云々ト云フコトニ致シマシテ、其物品ノ意匠ニ就テ意
匠ノ登録ヲ受ケルト云フコトデ、離レテ抽象的ニ成立タ權
利デナクシテ、或物ト結付イテノ權利ト云フコトデ、權利ノ
範圍ヲ限定致シマシタノデアリマス、ソレカラ其外ニ拒絶ノ
理由ヲ示スコト、ソレガラ再審査ノ制度ヲ廢止致シマシタコ
ト、職務上ノ權利ノ歸屬ヲ——職務上爲シタル意匠ニ付テ
權利ノ歸屬ヲ定メルコト、ソレカラ審判ヲ原則トシテ口頭
審理ニ依ラシメタルコト、審查官審判官ノ排除等ニ關スル
コト、ソレカラ強制實施ノ許諾ノコト、或ハ再審ノ制度ヲ設
ケタルコト等ニ付テハ、前ニ申上げタ特許ノ方ト變リハゴザ
イマセヌ、ソレカラ次ニ商標法ニ移リマス、商標法ノ改正ハ
矢張唯今申上げマシタ公告ヲ致シマシテ、公衆ニ對シテ異
議申立ノ機會ヲ得セシムルト云フコト、又拒絕ノ場合ニ於
テハ拒絕ノ理由ヲ矢張出願人ニ對シテ通告スルルコト、ソレ
カラ再審査ノ制度ヲ廢止シタルコト、ソレカラ矢張無效審
判ノ期限ヲ極メマシテ、權利確定ノ期間ヲ定メタルコト、ソ
レカラ口頭審理ニ依ラシメタルコト、ソレカラ再審ノ制度ヲ
設ケタルコト、ソレカラ商標ニ付テハ特ニ類商品ニモ商標ノ
保護ヲ及ボシタト云フコトハ、今度ノ規定デ幾ラカ商標ノ
權利ノ保護ノ範圍ヲ一面ニ於テハ擴張シタヤウナコトニナ
ルノデアリマスガ、他ノ一面ニ於テハ、其商標ノ權利ヲ益、安
固ニシタト云フコトニモ當リマス、サウ云云コトノ改正ガ一ツ
加シテ居リマス、ソレカラ商標ハ一體登録ヲ得ナケレハ權利
ガナイ譯デ、一旦他ニ登録者ガ出マスルト其商標ハ使ハレ
ヌノデアリマスケレドモ、其商品ノ取引者間ナリ需要者間ナ
リニ今日迄ニ廣ク知ラレテ居ル商標デアリトスレバ、ソレヲ
善意ニ使シテ居ル者ハ、他ニ其商標ノ登録ヲ得タ者ガアッテ
モ、尙不繼續シテソレヲ使用セシムルコトヲ得セシメタト云
フ、實際ノ必要ニ適合スルヤウナ改正ヲ致シマシタコトハ、
極ク大事ナ事ノ一シニナッテ居リマス、是モ隨分長イ問題
ニナッタコトデアリマスガ、是ニ依テ始メテ多年使シテ居タ
商標ノ持主ガ、突然營業上ノ支障ヲ來タスコトガナイヤウ
ニナッタ譯デアリマス、ソレカラ此團體商標ノ規定ヲ新タニ
定メマシタノガ、新規ノ事ノ一シニナッテ居リマス、產業組合
デアリマスルトカ 同業組合デアリマスルトカ云フヤウナモノ
コトニ致シマシタノデアリマス、此事ハ申上げルマデモナク、
商標ト云フモノハ單ニ其商標ヲ侵サレタ時ニ、獨リ其商標
ヲ持シテ居ル人が權利ヲ害サレルバカリデナク、社會一般ノ
公衆ガ、偽造商標ニ依シテ其商品ヲ誤認ルト云フコトニナリ、

社会公衆害害ヲ受ケル、ソレデアリマスカラ是ハ申告罪ト云フ性質ノモノデナイ、斯ウニ云フコトデ非申告罪トナツタ譯ニアリマス、大體商標ニ就テハサウニ云フヤウナ事が重大ナ問題デアリマス、其次ニ辨理士法ニ就テノ改正ノ要點ヲ申上げマヌス、此法案ノ第一ノ改正ハ、辨理士ノ會ト云フモノヲ必ズ拵ヘルコトニ致シマシテ、サウシテ辨理士ハ其辨理士會ニ加入スルニアラザレバ、其業務ヲ行フコトヲ得セシメスト云フ規定ヲ設ケマシタ、是ハ申上げルマデモナイ、殆ド辨理士ト云フモノハ一般ノ裁判所ニ於ケル辯護士等ニ匹敵スルヤウナ職務ヲ執ルノアリマスカラ、其風紀ヲ保持スル上ヨリ致シマシテモ、亦工業所有權ニ關スル業務ヲ誠實ニ行シテ貴ヒマシテ、延テ一般産業ノ上ニ公益ヲ及ホスト云フヤウナコトノ爲メニハ、必ズ強制的ニ辨理士會ヲ設立シ、御互ニ完全ナル自治團體トナツテ互ニ監督ヲ致シマシテ、此産業ニ關スル法令ノ目的ヲ達成スル必要アリト認メマシタ譯デアリマス、ソレカラサウニ云フ風ニ其品位ヲ高ムルト共ニ、今日迄辨理士タル資格ニ就テ、銓衡ニ依テ辨理士ヲ許可スルノ制度ヲ採シテ居リマシタケレドモ、今度ハ銓衡制度ヲ廢止致シマシタノデアリマス、即チ試験制度ニ致シマシテ、總テ試験ニ合格シタル者デナケレバ、辨理士ニナルコトヲ得ナイ、斯ウニ云フコトニ致シマシタ譯デアリマス、ソレカラ又辨理士ヲシテ通常裁判所ニ於テ本人ノ爲メニ意見ヲ述ブルコトヲ得セシムルノ途ヲ開キタイト云フコトガ一ツアリマス、ソレカラ又第一ノ如キ辨理士會ヲ設ゲテ互ノ風紀ヲ保持セシムルト云フ其結果トシテ、辨理士懲戒委員會ト云フモノヲ辨理士法ニ設ケマシテ、何カ職務上ニ背クヤウナ場合ニ於ケル懲戒方法ノ規定ヲ設ケタ譯デアリマス、サウニ云フ重大ナ事デアリマスカラ、申上ゲルマデモナク今迄ハ勅令デ定メテ居シタ法令ヲ、今度ハ法律ニ改メタイト云フ事デアリマス、大體右様ナ事デアリマス。

○委員長(島田俊雄君) 一寸申上げマス、政府委員ノ説明ハ大體今御聽ノ通リデアリマス、此五箇ノ法律案ハ何レモ牽聯シテ居リマスカラシテ質問ハ此總テノモノニ共通ニ大體ノ事ニ就テアリマスレバ、ソレヲ先づ最初ニ致シタイト思ヒマス、大體ニ就テノ御質問ガ終リマシタナラバ、順次特許法律案カラ各別ニ質問ヲシテ行キタイト思フノデアリマス、先づ此五箇ノ法律案ニ通ジテ御聽ニナリタイト云フ點カアリマシタナラバ、其點ニ就テノ質疑ヲ始メテ戴キタイト思ヒマス、鶴澤君ハ質問ノ通告ガシテアリマスガ、大體ノ御質問デアリマスカラウト思ヒマスガ、先づ大體ニ就テノ御質問ガアリマス

第五類第二十五號 特許法改正法律案外四件委員會議錄 第一回

第一回 大正十年二月二十四日

レバ、此制度ノ全體ノ立テ方等ニ就テ御質問ガアリマスレバ、其方ヲ先ニ終テ、ソレカラ各法律案ニ就テ行キタイト思ヒマス、政府ノ説明ガ長ク掛ルヤウデシタラ、實ハ能ク讀ンデ次回ニシタイト思ヒマシタガ、マダ時間ガアリマスカラ大體ニ就テノ質問ヲ續ケタイト思ヒマス

○清瀬一郎君 ソレデハ私大體ノ事ヲ伺ヒマス、是ハ大體中ノ大體デアリマスガ、特許局ノ制度ニ關シテ一昨日本會デ質問致シマシタガ、政府委員モ特許局ヲ擴大スルト云フコトニ就テハ抱負ガアルガ、且又引續イテ豫算ヲ提出スル……○委員長(島田俊雄君) 一寸申上ゲマスガ、速記ノ事ニ就テ事務局カラー一寸注文ガアリマスカラ質問ノ前ニ御話シテ置キマス、此法律案ノ質疑應答ハ専門的ニ互シテ非常ニ速記ガ困難スルデアラウカラシテ、應答ヲ成ベク明ニシテ戴キタイト云フコトヲ申シテ來テ居リマス、貴方ノ御質問ハ無論明瞭デアリマスガ、速記ノ方ノ技術ノ關係グラウト思ヒマスカラ、特ニ言葉ヲ明瞭ニ言ツテヤラセ戴キタイト思ヒマス

○清瀬一郎君 承知致シマシタ……今申ス通りニ政府ニ於テモ特許局ヲ擴張スルト云フ抱負ガアルト云フ御答辯ヲ得テ満足ヲ致シタノデアリマス、本日ハ如何ナル程度ニ擴大サル、御抱負デアルカ、換言スレバ今日ト同ジヤウニ、局長級ノ人ヲ以テ農商務省ノ一局トシテ、農商務大臣ノ監督ヲ受ケルト云フ系統ニ於テ、矢張維持サル、ノデアリマスルカ、別ニ諸外國ニ於ケル如クニ半バ司法的ノ事務ヲ扱ヒマスルカラ、餘程獨立のニ待遇スルヤウナ風ニ擴張ナサル御抱負デアリマスカ、ソレヲ御答出來レバ承テ置キタイ

○田中政府委員 御答致シマス、マダ判然閣議マデモ經タ譯デアリマセヌノデ、ホンノ農商務省ダケノ今日マデノ計畫トシテ御聽取ヲ願テ置キタイト思ヒマス、大體其擴張ノ程度ハ少クトモ現在ニ於ケル特許局ノ倍以上ノ程度ニ於テ、人員ヲ——審判官審査官等ニ於キマシテモ、人員モ殖エルヤウナ事ニナリマスト隨テ諸般ノ關係ニ於キマシテ、皆仕事ノ整理ヲ致シマシテモ十分ニ成遂ケ得ルコトデアラウト思ヒマスルシ、又局トシテモ——局デアラウト何デアラウト仕事ニ於テハ變リガナノイ譯デアリマスケレドモ、之ヲ假ニ名前ヲ改メルト致シマスレバ、特許院トデモ云フヤウナモノニ致シマシテ、其關係ハ現在ニ於ケル農商務省ノ關係カラ申シマスレバ、製鐵所ト云フヤウナノ位ノ丁度關係程度ノ役所ニ致シタイト云フ積リデ、其意味ヲ以テ色ニ手續ヲ今進メツ、アルノデアリマス、ソレカラ色々役所ノ組織ノ事ニ就キマシテハ、法制局其他ニ於テモ意見モアリ、ゼウト思ヒマス、又無論最後ニ於テハ閣議ノ決定ニ待タンケレバナラヌノデアリマスクレドモ、役人モ増シ仕事モ今日ヨリハモット完全ニ迅速ニ抄ラシムルニ就テノ事ハ、既ニ定マッテ居リマス、形ノ現ハ

シ方ハ今申上ゲマスヤウニ、農商務當局トシテハサウ云フ腹案ヲ以テ、其案ニ基イテ色ニ手續ヲ進メツ、アリマス、ドウゾ其邊デ御諒察ヲ願ヒタイト思ヒマス
○清瀬一郎君 諒承致シマシタ、擴張ノ程度ニ就テハ餘程ノ大擴張ノ御意見デアリマスガ、本員も満足スル所デアリマス、次ニ特許局ノ事務ノ中デ審判事務ト云フモノガアル、ソレガ如何ニ考ヘテモ司法的ノ裁判所ト同様系統ノ事務デアラウト思ヒマス、現ニ抗告審判ヲ經タモノヲ大審院へ上告スルノデアリマスカラ、大審院ガ行政事務ヲ執ル筈ハアリマセヌカラ、矢張抗告審判ハ裁判事務ニアラウト思ヒマスガ、斯ノ如キ大擴張ノ際ニハ、法律ノ系統ヲモ御正シニナフテ、審判官其者ニハ憲法乃至裁判所構成法テ保護ヲ致スヤウナ獨立ノ地位ト云フモノヲ御與ニナル御趣旨ハアリマセヌデセウカ、ソレヲ一ツ伺ヒタイ
○田中政府委員 御答致シマス、此特許局ノ審判事務ハ先程モ御説明中ニ申上ゲマシタ通り、甚ダ裁判所ノ裁判官ノ仕事ニ似テ居ル點ガアルコトハ御質問ノ通りデアリマス、併ナガラ大體特許ト云フモノ、本質ハ、全ク技術上ニ涉ダ所ノ一ツノ行政事務デアルト云フ根本ノ立方テ、今日ノ法律ハソレニ依テ規定サレ、又此度ノ法律モ其意味ヲ以テ規定シテアルノデゴザイマスノデ、一種ノは審判審査ノ職ニ當ル者ハ、矢張行政事務ヲ執ルテ居ルモノ、其處分ハ行政處分デアルト云フコトノ根柢ノ下ニ出來テ居ルノデアリマス、隨テ其行政官ヲ裁判官ト同様ニ、身分上ノ保障ヲ與ヘルトカ、何トカ云フコトハ、政府ノ行政官ニ對スル一般取扱トシテハドウモ取扱兼ネルコト、思フノデアリマス、ソレカラ唯今ノ御言葉中ニ、結局最終ニ於テ大審院ニマズモ訴ヘルコトニナシテ居ルカラ、其點カラ見テモ、司法事務デハナイカト云フ御言葉デゴザイマスガ、是モ一應御尤ノ御議論ト思ヒマスケレドモ併シ今日ノ日本ノ法律ノ立方デハ、行政處分ニ就キマシテモ、統一ト云フ意味デゴザイマセウカ、或又ハ統一云々ニ拘ラズ、日本ノ行政裁判所ト云フモノハ、或ル限定シタコトダケラフ裁判スル所ニナシテ居リマス、列記主義ヲ執ルテ居ルノデアリマスカラ、行政事務ニシテ特ニ法律ガ普通裁判所、即チ大審院ニ上訴セシムルノ途ヲ開クト云フコトハ差支ナイト云フ趣意ニ基イテ、例へバ選舉ニ關スルコトナドモ、矢張大審院ノ判決ヲ得セシムルコトニナシテ居リマス、行政事務ニアッテモ、行政處分デアッテモ、矢張國ノ裁判所ノ判決ヲ受ケルト云フコトハ差支ナイト云フ見地カラノ此度ノ法律改正案デアリマス、法律家ノ間ニ此事ニ就テハ色ニ御議論ノアルコトハ、當局ニ於テモ承知致シテ居リマスケレドモ、行政裁判デアルト云フ議論ノ根柢ノ下ニ、此度ノ法案ヲ編成シタ譯デアリマス、左

○清瀬一郎君 特許ヲ與フルコトガ行政處分デアル、或ハ
司法處分デアルト云フコトニ就テハ、是ハ學問上議論ガア
リマセウガ、既ニ與ヘテ特許權ニナツモノニ就テノ範圍ノ
確認無効ト云フコトニ就テハ、行政處分ナリト云フ學問
上ノ議論ガアルヤウニハ思ヒマセスガ、今ノ御説明ハ特許ヲ
與ヘルト云フ審査デナイ矢張審判ノ方モ同様ノ御考デアリ
マセウカ

○田中政府委員 御答致シマスガ、與ヘタ行政處分ガ間
違ニテ居ル場合ニ、其處分ヲ根本カラ取消シテ無効ニスル
ト云フノガ、此特許法ノ立方法アリマス、行政處分ト云フモノ
ハ取消シテ無イモノ、元ニ復スルコトガ出來ル、矢張審判ニ
依テ特許ヲ取消スト云フコトハ、行政處分其モノヲ根本カ
ヲ取消シテ無イモノニスルト云フ、一種ノ行政處分デアル、斯
ウ云フ意味デ出来テ居ルノアリマス

○清瀬一郎君 確認審判ハ…

○田中政府委員 確認ノ方ハ與ヘタル權利ノ範圍デゴザ
イマス、事實上ニ互々タ權利其モノ、範圍が不明瞭デアル、改
先程改訂ト云フコトニ就テ、極々簡單ニ申上ダメシタガ、改
訂ト云フ手續ヲ行フノデハナイレドモ、權利其モノ、範圍
性質が不明瞭デアル場合ニ於テ、ソレヲ明確ニスル意味ヲ
以テノ所謂確認審判、一種ノ行政處分ニ依テ其行政處
分ノ性質ヲ明カニスル、斯ウ云フ意味デ、アレモ矢張一ノ特
許法ニ於ケル手續ニ定メタ譯デアリマス

○福井甚三君 本案ハ餘程色ニノ法律ニ涉クテ居ルヤウ
デアリマス、政府委員ヨリ詳細ナル御説明モアリマシテ、本
日参考書類モ頂戴致シマシタ、能ク調査ヲ致シマシテ次回
ニモウ一應御尋致シタイト思ヒマス、本日ハ此程度デ終リ
タイト思ヒマス

○委員長(島田俊雄君) 皆サンニ御説リ致シマスガ、唯今
福井君ノ御發議モアリマスシ、大變浩瀚ナル法案デアリマス
カラ、参考書類等ヲ一度御精讀ヲ願シテ、サウシテ質問等ヲ
致シタイト云フコトデアリマス、至極御尤ノヤウニアリマスガ、
如何デスカ

(「賛成々々ト呼フ者アリ」)

○委員長(島田俊雄君) サウ致シマスト、左様ニ取計ヒマ
スガ、ソレト同時ニ政府ノ方デモ一面ニ於テハ此審査ヲ非
常ニ急イデ居ラル、ヤウナ事情モアリマス、今日ハ是デ終リ
マシテ、明日午前十時カラ開クコトニ致シマス、委員ノ諸君
ハ御迷惑カモ知レマセヌガ、一ツ明日ハ午後ニ互シテマデ質
問ヲ續ケテ見タイト思ヒマス、能ク法案ヲ御精讀下サルヤウ
ニ願ヒマス、本日ハ是デ閉會致シマス